

<継続審議事項>

**【広報局】**

『広報誌タイトルについて』

広報のタイトルについて、広報局と理事会で最終決定をする。

公益社団法人埼玉県理学療法士会 平成 27 年度 第 7 回理事会議事録

1. 日時：平成 28 年 2 月 16 日（火）19：00～21：30
2. 場所：埼玉県理学療法士会 上尾事務室
3. 出席理事：清宮清美、岡持利亘、原和彦、渡邊雅恵、水田宗達、本宮光信、矢野秀典  
細井俊希、河合麻美、原嶋創、野田剛、桑原慶太、横山浩康  
出席幹事：田尻和行  
出席部長・委員長：西尾尚倫、山崎大、山田義憲  
出席部員：櫻井亮輔、工藤慧、横谷由紀子（書記）  
欠席理事：望月久、前園徹、南本浩之

《計画外審議》

【財務局】

『会費未納者への督促状について』

本宮財務局長より、会費未納者への督促状について審議が提出され、承認された。

① 審議事項

会費未納者への督促状について

② 決定事項

会費未納者への督促状は、会長名でリハビリ部門責任者宛に送付する昨年度と同様の対応を今年度も取ることで承認された。

【広報局】

『求人掲載の手順について』

河合広報局長より、求人掲載の手順について審議が提出され、承認された。

① 審議事項

求人掲載の手順と掲載料の変更について

② 決定事項

掲載手順について、新年度から、事務室へ求人情報を送付後事務室がホームページへ掲載するという流れに変更する。

掲載料について、新年度からホームページ掲載料 10,000 円のみとなる。

③ 審議の経過

河合：掲載に関するマニュアルを今後広報局で作成していく、という報告があった。

『広報誌タイトルについて』

河合広報局長より、広報誌のタイトルについて審議が提出され、承認された。

① 審議事項

広報誌のタイトルについて

② 決定事項

広報誌のタイトルは上位 3 つのタイトルで、今後広報局と理事会で決選投票を行う。

### ③ 審議の経過

野田：略した時にわかりやすい様なタイトルのほうが良いのでは、という意見があった。

細井：一般の人にわかりやすいように「PT」よりも「理学療法士」という言葉を使用した方が良いのでは、という意見があった。

矢野：タイトルの下に「埼玉県理学療法士会広報誌」と明記した方が良いのでは、という意見があった。

清宮：上位3つのタイトルで、広報局と理事で最終の決選投票を実施していく方向で良いのでは、という意見があった。

## 【事務局】

『埼玉県理学療法士会名誉会員推薦について』

水田事務局長より、埼玉県理学療法士会名誉会員推薦について審議が提出され、承認された。

### ① 審議事項

細田多穂氏の埼玉県理学療法士会名誉会員推薦について

### ② 決定事項

細田多穂氏を埼玉県理学療法士会名誉会員に推薦することが承認された。

『代議員推薦者について』

水田事務局長より、代議員推薦者について審議が提出され、承認された。

### ① 審議事項

代議員推薦者について

### ② 決定事項

代議員推薦者6名と補欠代議員推薦者5名が承認された。

### ③ 審議の経過

水田：埼玉県士会の代議員推薦者は岡持利亘氏、高倉保幸氏、南本浩之氏、細井俊希氏、水田宗達氏、望月久氏の6名である、との報告があった。

清宮：補欠代議員推薦者として桑原慶太氏、横山浩康氏、本宮光信氏、山田義憲氏、田尻和行氏の5名を選出する、という意見があった。

《報告事項》

・清宮会長 『三役活動報告』

清宮会長より、平成27年11月18日～平成28年2月16日の活動について報告があった。

《その他》

・清宮会長 『平成28年度埼玉県理学療法士会予算案について』

清宮会長より、平成28年度埼玉県理学療法士会予算案について審議が提出され、承認された

### ① 審議事項

平成 28 年度埼玉県理学療法士会予算案について

② 決定事項

平成 28 年度埼玉県理学療法士会予算案が承認された。

③ 審議の経過

山田財務基盤検討委員長より、平成 28 年度予算案について説明・報告がされた。

水田：総会運営費支出について、前年度予算に組み込まれていなかった会場費を 2 回分支払うため増額になっている、との報告があった。

細井：前年度より大幅に増額になっている事業に関して簡単に説明した方が良いのでは、との意見があった。

原島：東部ブロックの公開講座について、来年度は 2 つから 3 つのエリアに増加するため増額になっている、との報告があった。

河合：理学療法週間推進部では、各ブロックで同時開催時に賄えるように備品代が増額になっている、との報告があった。

桑原：南部ブロックは、前年度での不足分が生じたことと、各エリアでの開催を重視しているため増額になっている、との報告があった。

野田：西部ブロックは、交流会を今までは各エリアで 1 回ずつ開催していたが、今後できる限り各市町村に近い範囲で開催したく回数が増加するため増額になっている、との報告があった。

横山：北部ブロックは、研修会・交流会の回数増加のため増額になっている、との報告があった。

原嶋：東部ブロックは エリアを市町村ごとに分けることで運営委員と会議の回数が増加するため増額になっている、との報告があった。

・河合広報局長より、メルマガの登録数 2800 名に増加し、残り約 1200 名の未登録者には今月中に登録催促のハガキを送付している、との報告があった。

・野田西部ブロック理事より、退職につき今年度で埼玉県士会を退会となる可能性があるため引き継ぎの準備をしている、との報告があった。

・原副会長より、田尻氏が厚生労働大臣賞を受賞するにあたり、3 月 8 日に表彰式に参加すると共に、総会時に祝賀会を開催する、との報告があった。

・岡持副会長より、埼玉県他職種連携地域包括ケアシステム推進会議に向けて現状の取り組み事例や要望・意見等を今後サイボウズで意見を収集したい、との報告があった。また、復職支援研修会と診療報酬研修会開催について、案内があった。懇親会の予算については今後審議をかけていく、との報告があった。

・細井教育局長より、来年度の定期便の廃止について会員に周知されていないのでは、という意見があった。

清宮：定期便の度に報告はしている、との返答があった。

・細井教育局長より、継続事業に関してはサイボウズ審議でも良いが、それ以外の変更や重要なことに関しては理事会での話し合いを介した方が良いのでは、との意見があった。

清宮：計画外審議については理事会審議が良いと思われるので今後も間に合うように出していきたい、との返答があった。

・清宮会長・原嶋東部ブロック理事より、自由民主党埼玉県理学療法士連盟支部の設立について、説明・報告があった。

会長 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印

監事 \_\_\_\_\_ 印